

PENTAX K-3 Mark III のアストロトレーサーType3 について

(特長)

O-GPS1 を使わずにカメラ単体でアストロトレーサーを実現します。GPS・方位などのデータを使わずにアストロトレーサーを実現しますので、GPS の測位待ち、精密キャリブレーションの作業を必要とせず、磁気の影響を受ける場所での撮影も可能です。

実際の撮影を行う前に、予備撮影が自動的に実行され、星の動きから天体追尾を行います。

なお、広角レンズを用いた星景撮影では、O-GPS1 を使って撮影することをお勧めします。

(使用方法)

1. カメラをしっかりとした三脚に設置します。
2. 撮影設定 4 のアストロトレーサーで Type3 を選択します。
3. モードダイヤルで B を選択します。バルブ撮影は不可で、タイマー露光モードになります。
4. ピントをしっかりと合わせます。
5. 構図を決めて、カメラのブレが発生しないように、しっかりと三脚のねじなどを締めます。望遠レンズを使用する場合は予備撮影に要する時間 (30 秒~50 秒) を考慮して構図を決めてください。
6. ケーブルリリースやリモコンを使って、カメラのブレが発生しないように撮影します。

【メモ】

- ・インターバル撮影を併用することで、テスト撮影一回に対して本露光を複数回行うことも可能です。
- ・露光時間は 10 分まで指定できますが、1 分までに留めておくと、比較的安定して星を点で撮影することができます。

※注意事項

予備撮影時に、画面内に星以外のもの (地上の風景、雲など) が入り込む場合や光害などで星が十分に写らない場合、ピントがしっかりと合っていない場合やカメラのブレが少しでも発生している場合に、予備撮影に失敗したり追尾が正しく行えずブレた写真になります。

(対応レンズ)

- ・魚眼レンズには対応していません。
- ・ズームレンズはワイド端とテレ端のみ使用可能です。ただし、以下のレンズではズームポジションに関係なく使用可能です。

HD PENTAX-DA 55-300mmF4.5-6.3ED PLM WR RE

HD PENTAX-DA★11-18mmF2.8ED DC AW

HD PENTAX-DA★16-50mmF2.8ED PLM AW